



環境かわら版

2026年5月号(第360号)

大学生 x 企業

募集締切
[定員32名]
5/25 MON
まで

未来の あいちを担う 大学生募集!

「かがやけ☆あいちサステイナ研究所」の
研究員(第12期生)を募集しています(P2)



「おさんぽ de いきものみつけ」を開催します
(P3)



あいちの未来クリエイト部の環境学習教材を
紹介します(P7)



モリゾー キョロ
あいちSDGsアンバサダー ©GISPRI

愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた取組を推進しています。県の環境に対する取組は、環境局 Web ページ「あいちの環境」で紹介しています。



「あいちの環境」(<https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/>)



「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の 研究員(第12期生)を募集しています



愛知県では、持続可能な未来のあいちの担い手を育成する「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」の活動を2015年度から実施しています。

この研究所では、大学生(短大生、大学院生を含む)が研究員となり、パートナー企業から提示された環境課題に対し、その解決策を提案するとともに、成果を広く発信しています。

現在、2026年度の研究員(第12期生)を募集しています。企業の先進的な環境プロジェクトに参加したい大学生の方は、是非ご応募ください。

1 パートナー企業と環境課題(五十音順)

パートナー企業	環境課題
あいおいニッセイ同和損害保険(株) (東京都渋谷区)	災害に強い地域づくりのため、防災・減災に資する新たな支援メニューを検討せよ
(株)あいち銀行 (名古屋市中区)	企業の脱炭素化に資する新たな金融サービス・仕組みを検討せよ
(株)NTTドコモ (東京都千代田区)	生成AIを活用し、当社の生物多様性保全活動をより楽しく有意義なものに進化させよ
スギホールディングス(株) (大府市)	「地球にいいこと」の選択が家族の幸せにつながるような、新しいお買い物体験を提案せよ
住友理工(株) (小牧市)	水と緑を活かした企業緑地の自然共生活用モデルを提案せよ
(株)中日新聞社 (名古屋市中区)	2030年に向け、環境・共生・多様性の観点で印刷工場をアップデートせよ
日本特殊陶業(株) (名古屋市中区)	水素やCO ₂ の可能性を伝え、未来へのワクワク感を高める企画を提案せよ
名城食品(株) (知多郡阿久比町)	当社のファンを増やせるような、食品ロス削減の新施策や効果的な情報発信策を検討せよ

2 募集期限

5月25日(月)まで(当日必着)

3 応募要件(全てを満たしていることが必要)

- ・県内に在住又は県内の大学(短期大学、大学院を含む)に在籍していること。
- ・環境活動を実践し、又は環境問題の解決やSDGsの達成に意欲・関心があること。
- ・原則、全ての日程に参加できること。

4 募集定員

32名(応募者多数の場合は書類選考を行います。)

5 参加費

無料(活動で発生する交通費相当額を後日支給)

6 活動日程及び内容

パートナー企業から提示された環境課題に対し、チームごとに企業を訪問し、現場で調査・研究します。企業担当者とのディスカッションを通して解決策を提案し、その成果を発信します。

日程(予定)	活動内容
6月28日(日)	オリエンテーション・開所式
7月11日(土)・12日(日)	基礎講座
7月~11月	企業の課題研究(4回)
7月~12月	チームミーティング(5回程度)
10月中旬	中間発表会
12月中旬	成果発表会・修了式
12月~2月	出張成果発表



企業の課題研究



成果発表会

7 応募方法

公式 Web ページからエントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入の上、メール又は郵送のいずれかでお申込みください。選考結果については、5月29日(金)までに全応募者に電話又は



8 申込み・問合せ先

〒470-1188(住所記載不要)

「かがやけ☆あいちサスティナ研究所」事務局
 (県事業委託先:新東通信・データセレクト 共同事業体)
 電話 050-3528-2896(土日祝日除く10:00~17:00)
 メール kankyo@aichi-kagayake.com

公式
Web ページ

環境政策課 企画・広報・法規グループ
 電話 052-954-6210(ダイヤルイン)

カーボンニュートラルの実現に向けた 事業・企画アイデアを募集しています



愛知県では、「あいち地球温暖化防止戦略 2030（改定版）」に基づき、県発の脱炭素プロジェクトを創出するため、全国の企業・団体から温室効果ガスの排出削減や吸収に関するアイデアを募集しています。

1 募集するアイデア

カーボンニュートラルの実現に資する具体的なプロジェクト案

- (1) 応募対象 企業・団体
- (2) 応募期間 随時
- (3) 提出先 地球温暖化対策課

2 事業化に向けた支援

提案されたアイデアのうち事業化すべきプロジェクトは、そのテーマにあった個別の協議会を立ち上げ、その事業化の支援を行っていきます。

これまでに、「矢作川・豊川 CN（カーボンニュートラル）プロジェクト」、「街区全体で統一的に木造・

木質化を図るまちづくりプロジェクト」、「CO2 コンクリート固定化技術を用いた域内カーボンリサイクルプロジェクト」、「荷主と運輸事業者等の連携による物流脱炭素化プロジェクト」、「地産地消 SAF サプライチェーン構築プロジェクト」、「ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクト」の6つのプロジェクトを選定し、事業化に向けた取組を進めています。

今後も優れたアイデアを選定し、脱炭素のモデルとなるプロジェクトの創出を図っていきます。

積極的なアイデア提案をお待ちしています。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/carbonneutralidea.html>)



地球温暖化対策課 活動支援第一グループ
電話 052-954-6887（ダイヤルイン）



「おさんぽ de いきものみつけ」を開催します



愛・地球博記念公園（モリコロパーク）を散歩しながら、身近な自然とのつながりを感じることができるイベント「おさんぽ de いきものみつけ」を、東邦ガス(株)の協賛により開催します。

森の生きものが描かれた「ハンディびょうぶ」（受付時配布）を持って、お散歩しながら生きものを探します。途中インタープリター（森の案内人）のクイズに答えて、生きものスタンプを「ハンディびょうぶ」に押すことで自分だけの作品ができあがります。

さらに、アンケートにお答えいただいた方には、ノベルティを差し上げます（先着 100 名）。



ハンディびょうぶ

事前申込みは不要で、参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

1 開催日時

6月7日（日） 10：00～14：30（受付時間）
（荒天予備日 6月14日（日））

2 受付場所、定員

多目的広場前テント（随時受付、先着 400 名）
詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/r8osanpo.html>)



イベントの様子（昨年度）

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）

2026年度 狩猟免許試験のご案内



○ 愛知県の狩猟をめぐる現状と課題

狩猟には、趣味や資源利用だけでなく、生態系や農林水産業の被害を防止するという側面もあり、人と野生鳥獣の共生に大きな役割を果たしています。

しかし、近年では狩猟者の減少や高齢化が進み、また、生活環境や農林水産業などに大きな影響を及ぼすニホンジカやイノシシなどの生息数が増加したため、人とのあつれきが課題となっています。

この課題を解決する手段の一つとして、狩猟者の育成・確保を図ることがあげられます。

○ 狩猟を行うには

愛知県が行う狩猟免許試験に合格し、狩猟免許を取得後、狩猟者の登録をする必要があります。

狩猟免許には網、わな、銃器（装薬銃、空気銃）の4種類があります。



ニホンジカ

○ 狩猟免許試験を受けるには

2026年度狩猟免許試験の概要は下表のとおりです。人と野生鳥獣との共生を推進するため、狩猟に関心のある方は、お気軽にお問合せください。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/syuryou.html>)



<2026年度狩猟免許試験の概要>

1 試験日及び場所等

開催回	試験日	場所	注意事項
第1回	2026年8月9日(日)	刈谷市産業振興センター 刈谷市相生町1-1-6	狩猟免許申請書を提出する前に、あいち電子申請・届出システムによる事前申請を行っていただく必要があります。
第2回	2027年2月20日(土)		

2 申請期間

開催回	事前申請の受付期間	免許申請書の受付期間	定員
第1回	2026年5月7日(木)から 2026年5月21日(木)まで	2026年6月5日(金)から 2026年6月19日(金)まで	300名 (先着順)
第2回	2026年11月2日(月)から 2026年11月16日(月)まで	2026年12月7日(月)から 2027年1月4日(月)まで	300名 (先着順)

※事前申請は「あいち電子申請・届出システム」により行ってください。事前申請の受付は、申請者数が定員に達した時点で終了します。お早めにお申し込みください。

3 申請手数料

- ・初めて取得する場合：5,200円(1種類につき)
- ・既に免許を受けており別の種類の免許を取得する場合：3,900円(1種類につき)

自然環境課 野生生物・鳥獣グループ
電話 052-954-6230 (ダイヤルイン)

「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット」を ご利用ください



愛知県では、県民の皆さんの自発的な地球温暖化対策活動を支援するため、「あいち地球温暖化対策人材登録・紹介ネット」（以下「温暖化まなびネット」という。）を開設しています。

「温暖化まなびネット」では、地球温暖化に関する講演会の講師や環境学習の指導者等として登録いただいた個人や団体を紹介しています。学校や職場、町内会などの身近な場で、講演や環境学習講座を行う際には、是非ご利用ください。

1 「温暖化まなびネット」の利用方法

「温暖化まなびネット」Web ページから、登録された講師の方に、講演会や環境学習講座等を依頼することができます。



登録講師による講演風景

利用方法

- 1 登録者リストから依頼したい講師を探します。
- 2 紹介依頼書を地球温暖化対策課へ提出します。
- 3 地球温暖化対策課から講師を紹介します。
- 4 講師から連絡が入るので、打合せをします。
- 5 講演会や環境学習講座等を実施します。

2 講師登録について

現在、38 の個人及び団体に講師や指導者として登録いただいています。新たに講師等として登録いただける方も募集していますので、熱意・経験のある方の登録をお待ちしています。

詳細は Web ページをご覧ください。
(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/onmananet.html>)



地球温暖化対策課 調整・企画グループ
電話 052-954-6213 (ダイヤルイン)



地球にやさしい消費で、未来を変える それが「エシカル消費」



エシカル (ethical) とは「倫理的な」という意味で、人や社会、地域、環境に配慮した商品やサービスを選んで消費することを「エシカル消費」と言います。

「安全・安心」、「品質」、「価格」に並ぶ新たな商品選択の尺度です。

愛知県では「私が変わる 未来を変える」を合言葉に、「エシカル消費」の普及促進に取り組んでいます。

詳細は Web ページをご覧ください。
(<https://www.pref.aichi.jp/kenmin/ethical/index.html>)



エシカル消費の具体例

(認証ラベル・マークは一例です。)



エシカル消費を普及啓発するための県独自のロゴマークです。

県民生活課
消費生活相談・
消費者教育グループ
電話 052-954-6603
(ダイヤルイン)

あいち生物多様性戦略 2030 追補版を作成しました



愛知県では、2030 年度までに取り組む生物多様性保全の施策の方向性を示した「あいち生物多様性戦略 2030」（以下「戦略」という。）を 2021 年 2 月に策定し、様々な取組を推進しています。

この度、成果指標の進捗状況や、国内外の動向を踏まえた戦略の中間見直しを行い、戦略を補完する「あいち生物多様性戦略 2030 追補版」（以下「追補版」という。）を作成しました。

今後、県では、戦略と追補版を一体的に運用し、生物多様性保全に資する取組を進めていきます。

1 追補版の概要

- 戦略策定以降の生物多様性に関する国内外の動向及び県内の現状と課題の整理
- 県内の現状と課題に対応する事業の方向性を取りまとめ
- 事業の方向性を踏まえ、自然共生サイトの拡大、あいち生物多様性企業認証制度の運用、ネイチャーポジティブ経営の推進などを、重点プロジェクトの目標や課題に対応する取組として位置付け
- 中間見直しを踏まえた、戦略の進捗状況を評価する成果指標の更新及び追加

2 冊子の配布

追補版の冊子は、県内の市町村や公立図書館等へ送付するとともに、希望される方に以下 (1)、(2) いずれかの方法で配布します。なお、冊子は無料ですが、配布はお一人様 1 冊とし、無くなり次第終了とさせていただきます。

<仕様> A4 判、16 ページ、フルカラー

<発行部数> 600 部

(1) 自然環境課での配布（手渡し）

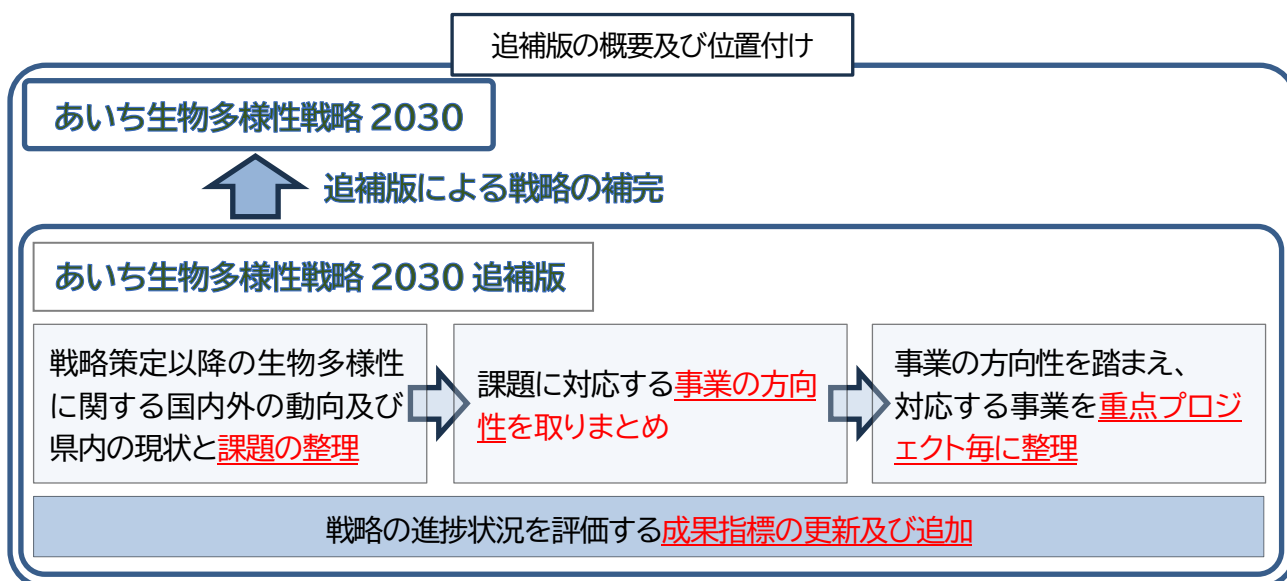
県西庁舎 7 階北側の自然環境課へお越しください。

(2) 郵送での配布

下記の電話番号又はメールあてに、①郵送先住所及び氏名（団体名）、②申込者氏名（団体の場合は担当者名）、③連絡先（電話番号又はメールアドレス）をご連絡ください。メールの場合、件名を「あいち生物多様性戦略 2030 追補版の冊子希望」としてください。なお、郵送料は各自のご負担となりますので、追ってご連絡いたします。

電話：052-954-6475

メール：shizen@pref.aichi.lg.jp



詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/bds2030-supplement.html>)



愛知県 生物多様性 追補版

検索

自然環境課 生物多様性保全グループ
電話 052-954-6475（ダイヤルイン）

あいちの未来クリエイト部の環境学習教材を紹介します



1 あいちの未来クリエイト部とは

愛知県では、「愛知県環境学習等行動計画 2030」に基づき、持続可能な社会を支える「行動する人づくり」を推進しており、誰もが環境について学べるよう、世代に応じた環境学習機会の充実を図っています。

その一つとして、高校生のグループが、専門家等からの指導を受けながら、地域の環境に関する調査・研究を行い、その結果を取りまとめた環境学習教材を作成する「あいちの未来クリエイト部」を2017年度から実施しています。

ってコマを進めながら、野菜を集めます。クイズに答えたり、人間に追いかけられたりする中、より多くの野菜を獲得したプレイヤーが勝ちです。ヌートリアの生活を体験しながらその生態を知り、外来種の問題についても考えます。



2 2025年度に作成した環境学習教材

2025年度に参加したグループが作成した環境学習教材を紹介します。

(1) 藤前干潟のナノプラッシュ!!

～留鳥（一年を通して干潟で過ごす鳥）になって環境を考えよう～（カードゲーム）

<愛知県立愛知総合工科高等学校 理工探求部 いきものがかりG>

藤前干潟を舞台に、プレイヤーは鳥になって、エサカードや、ごみひろいなどのイベントカードを使い、満腹ポイントやプラスチックポイントを競い、勝ち負けを決めるゲームです。鳥の視点で藤前干潟を見ることで、生き物のつながりやそれを取り巻くごみ問題について理解を深めます。



(3) 砂場の下の大冒険（絵本）

<愛知県立長久手高等学校 科学部>

普段見ることのない地下の世界をのぞきこむ冒険の物語です。地下水に棲むヨコエビに案内されながら、迷路や探し絵に挑戦し、ヨコエビと一緒に地上を目指します。名古屋市で実際に発見されたヨコエビも写真付きで紹介し、物語と現実が繋がります。



(2) 生きぬけ！ヌートリアアテンせいバトル

やさい王におれはなる（ボードゲーム）

<愛知県立稲沢緑風館高等学校 ボランティア部>

プレイヤーはヌートリアになり、サイコロを振

3 環境学習教材の貸出について

あいちの未来クリエイト部で作成された環境学習教材は、全てあいち環境学習プラザで貸出を行っています。環境学習教材の詳細や貸出方法については、Web ページをご確認ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/program.html>)



あいちの未来クリエイト部

検索

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)



日本における大雨の年間発生回数は統計的に増加しており、1時間降水量 50mm を超える滝のように降る非常に激しい雨の最近 10 年間 (2016~2025 年) の平均年間発生回数は、40 年前の 10 年間 (1976~1985 年) と比べて約 1.5 倍に増加しています。

気象庁が発表する現在の河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮に関する情報等は、自治体が発令する避難情報の 5 段階の警戒レベルとの対応が複雑でしたが、2026 年 5 月 29 日 (金) からこの点が改善され、新たな防災気象情報が運用されることとなりますので紹介します。

○ 新たな防災気象情報について

気象庁が発表する新たな防災気象情報は、自治体が発令する避難情報の 5 段階の警戒レベルに対応しており、避難の判断がしやすくなります。例えば、これまでの「大雨警報」は「レベル3大雨警報」という名称になり、レベルの数字と一緒に情報が伝え

られます。自治体から避難指示等が発令されていなくても、気象庁が警戒レベル 4 や警戒レベル 3 に相当する防災気象情報を発表した際には、同庁が Web ページで提供するキキクル (雨によって引き起こされる災害の危険度の高まりを評価・判断し、提供される危険度分布の予測) 等を確認して自ら避難の判断をしてください。避難に当たっては、あらかじめ指定された避難場所へ向かうことにこだわらず、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物の上層階に避難するなど、自らの判断でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。

なお、新たな防災気象情報の運用に関する詳細は、気象庁の Web ページで確認できます。

(<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownbosai/keiho-update2026/index.html>)



日頃からこうした情報を正しく理解、活用し、一人一人が命を守る行動をとりましょう。

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民がとるべき行動
警戒レベル 5相当(黒)	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
-----<警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難! >-----					
警戒レベル 4相当(紫)	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当(赤)	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は 早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2相当(黄)	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難 ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1相当(白)	早期注意情報				災害への心構えを高める

従来の「洪水警報」と「洪水注意報」は廃止されます。



新しい防災気象情報の情報体系とその名称(「防災気象情報の改善について(令和8年2月)」* (国土交通省)を基に愛知県が作成) *<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownbosai/keiho-update2026/index.html>

愛知県気候変動適応センター
(環境調査センター 企画情報部)
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

※掲載のイベントや講習会等は、天候の影響等により、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」(第360号)
発行日 2026年5月7日
編集・発行 愛知県環境調査センター 企画情報部
所在地 〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6
電話 052-910-5486(ダイヤルイン)
URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>
(今月号とバックナンバーを掲載しています)



掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。